

研究課題名	リハビリテーションの訓練項目・時間と患者 ADL の関連性の調査
研究期間	2026 年 8 月 18 日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究の対象	2024 年 12 月 14 日～2025 年 3 月 31 日に当院での入退院を完了した全患者
研究の目的・方法	研究目的：入院中に実施されたリハビリテーションの訓練内容および訓練時間と、日常生活動作（Activities of Daily Living：ADL）の改善との関連を明らかにすることです。 研究の方法：当院に蓄積された診療録、DPC データ、診療報酬請求データおよびリハビリテーション診療支援システムの既存情報を用いた後方視的観察研究である。これらの情報から患者背景、診療内容およびリハビリテーション実施状況を収集し、解析用データセットを作成して解析を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、主傷病名、併存疾患、入院時 BI、退院時 BI、認知症高齢者の日常生活自立度、喫煙指数、入院前居住場所、救急搬送の有無、入院時 JCS、全身麻酔手術の有無、化学療法の有無、人工呼吸器管理日数、ICU 管理日数、退院先の情報 試料：なし 試料・情報の管理責任者： 広島大学病院リハビリテーション科 共同研究講座助教 松本彰紘
利用または提供を開始する予定日	2026 年 8 月 18 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院リハビリテーション科 共同研究講座助教 松本彰紘
その他	ありません
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

	広島大学病院 リハビリテーション科
--	--------------------------

担当者：松本彰紘

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5 5 6 6